

大野台に新たな誘致企業

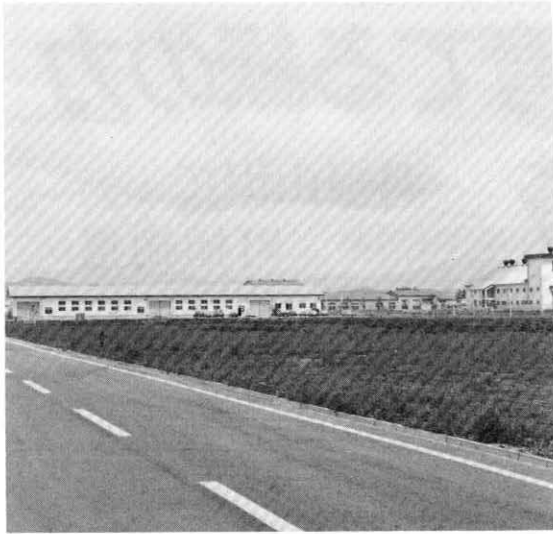
役場内にUターン相談所

技術・経験を求めていきます

五月二十三日、県庁と役場で企業誘致についての発表が行われました。大野台工業団地には、九社目の誘致が決まり、この八月には操業を開始する予定です。

大野台工業団地に誘致が決まったのは「株式会社妙徳（みようとく）」（代表取締役社長 伊勢養治氏・本社東京都大田区）です。妙徳は、空気圧関連器具や電気・レーザー部門などの先端技術を開発して

製品化。同社の製造した精密機器は、食品製造、産業用ロボット、電機製品や自動車製造の工程など多岐にわたっています。



技術開発が主体の企業が立地し、さらに雇用拡大が期待される大野台工業団地。

は自社工場の建築に着手する予定です。

町内外のUターン

相談をどうぞ

町では、大野台工業団地への企業誘致の促進と、就労者

助役に

高橋宮雄氏

第三回臨時議会

第三回臨時議会が、五月二十六日に開かれ、助役の選任案件などが可決されました。助役は、土濃塚一郎氏の任期が五月三日で満了。土濃塚



新助役 高橋宮雄氏

の増大をめざして、Uターン相談所を役場商工観光課内に開設しています。本人、家族、知人の相談や情報を、お気軽にお寄せください。係では「待遇、条件などを自由に示してほしい」と、相談窓口の利用を呼びかけています。また、町外の人の相談も歓迎いたしますので、知り合いの方などに、紹介ください。

なお当面は▽電気技術者、▽機械設計技術者を募集していますので、役場内相談所へ

氏は昭和二十二年に下小阿仁村書記として奉職され昭和二十四年に同収入役。町村合併後、合川町財政課長、総務課長等を歴任され昭和四十三年から五期二十年間、助役の任を果たされました。

新助役の高橋宮雄氏は四十一歳。昭和四十一年に合川町役場職員となり、昭和五十七年に財政課長。昭和六十二年から農林課長です。

ごあいさつ

助役 高橋 宮雄

若輩の私には、助役の任は重すぎると、たいへん悩みま

七八―二一五）または（妙徳（東京都大田区矢口三―三一九・同社技術開発センター ☎〇三―七五八―六三八一）に相談ください。技術と経験を、地域の発展のために役立てるため、協力をお願いします。

広報
あいかわ
 '88/ 6 No.361号
 昭和63年6月1日 秋田県合川町
 編集 総務課 ☎0186 (78) 2100

したが、微力ではありますが町民のために少しでも、お役に立てることがあればと、お引き受けいたす決意をしました。議員の皆様のご同意をいただき、ありがたく存じます。これからは、町民のお話を良く聴いて、誠意を持って一生けん命がんばります。何とぞ、暖いご指導ご鞭撻をお願い申し上げます。

夢を育てる緑の力

羽根山沢で 町植樹祭

タイムカプセルを埋設

町・合川営林署・町森林組合・町緑化推進委員会が主催の植樹祭が、五月十日、羽根山沢国有林（春慶沢）で行われました。今年の植樹は、樹齢八十年のりっぱな杉林の中に植える「複層林施業」で実施。羽根山から二ツ井町への峰越林道に近い植樹祭会場には、緑の少年団員らのタイムカプセルが埋め込まれ、「憩いの森」として親しまれそうです。



▲ 営林署員が植樹方法を指導。緑の少年団の皆さんの真剣な視線。



▲ 木々の成長に多くの願いをこめて記念樹柱を建立。



▲ 手入れされた樹齢80年の杉木立の中で森林浴気分で植樹祭を開会。



▲ タイムカプセルは、未来へのメッセージを入れて、伐採時まで埋設。

申込みください

森林教室

合川営林署では、森林や林業についての学習をしたいと思います。人たちのため『森林教室』の利用を呼びかけています。

合川営林署管内の恵まれた自然の中で、プログラム案を参考に参加者の意向と合わせた開催計画を相談ください。くわしくは ☎ 七七八一三一五五合川営林署で。



あふれるお湯に、道行く人々が足を止めて、語り合う光景がしばしば。中には手を入

漣温泉と命名

榎本さんは、住宅の新築とともに、自宅前に温泉を試掘「福祉の町」に温泉があればいろいろな活用ができる」との願いが実り、豊富な温泉が湧出しています。

駅前地区の県道わきに、温泉が湧き出て、町の大きな話題になっています。



湧き出る温泉を前に「この町にふさわしい活用を、みんなで考えてください」と「夢」を語る榎本さん。

道路わきに温泉湧き出る

駅前 榎本さんがボーリング

れて、その温度を確かめる人もいます。温泉は漣(さざなみ)温泉」と命名されました。隣接する漣岱の地名と、合川の町のイメージと、「心の連なり」という願いがこめられています。

現在、詳しい成分分析を行っています。温度・湯質・湯量の三つ条件は、入浴温泉として最適。ボーリング関係者)とのことで、その活用が期待されています。

「温泉はみんなのもの活用してください」と榎本さん

榎本さんは「この温泉は地域の人の共有の温泉。その利用については、町民みんなが考えてほしい」と、町にその活用の検討を申し出。「さし当たっては、みんなで協力して手造りの公衆浴場に。当面の計画、将来の構想と活用を広げて、町民が

共有を実感できる温泉造りを、町行政が応援して行く姿で、この町の発展につながってほしい」と夢を描いています。町では、分析結果を待ってさっそく「温泉」としての具体的な活用を行いたい計画で、話し合いを行っています。



ミュージカル喜劇 「ザ・結婚」 合川 公演

結婚は誰にとっても 人生の一大イベントだ。だからとびっきりのオカシサ・悲しさ・喜びがある。

とき 6月25日(土)午後6時
ところ 町民体育館

前売券

大人 2,500円 中高生 2,000円

(託児所・送迎バスがありますのでご利用ください)

主催 合川町商工会・同青年部
同婦人部



献血にご協力ください

6月6日(月)献血車来町

10時30分～11時30分	合川 営林署前
12時～1時	大野台 電機株前
2時20分～3時40分	大野台 愛生園前
4時～5時	県立 営農学校前

第七次中国 研修生来町

女子研修生二名も

県立営農高等学校の第七次中国研修生が四月二十六日、役場を訪問しました。
今回は一行十名の中に、初

めて二名の女子研修生が来町。町長が、町のあらましを紹介し、記念品を贈って、激励のあいさつを行いました。

町公民館では、今年も研修生を講師に招いて、中国講座を開くことになっており、幅広い交流が行われます。



緊急事態!!

重大交通事故相次ぐ

五月二十一日、杉山田地区の県道で、バイクと軽自動車の衝突事故が発生。バイクの運転者が翌日、死亡しました。

町内では昨年二十四件の人身事故が発生。今年に入って、一月にも駅前地区で死亡事故が発生しています。

事故後二十四時間以内の統計死亡事故は、ゼロ二千九百日を超え、八月三十日には三千日になりますが、相次ぐ重大事故は、大きな衝撃を与えています。

町では、交通指導隊を中心に緊急指導を実施。改めて、全町民に安全の呼びかけを行っています。



青空に数十匹の 鯉のぼり

農村広場(上杉)と南小学校

町農村運動広場(上杉)の空に七十五匹の鯉のぼりが泳ぎ、道行く人を驚かせました。

この鯉のぼりの「群泳」を企画したのは工藤七五郎さん(上杉)ら地区の人たちで、子供たちが大きくなって使っていない鯉のぼりの提供を呼びかけ、下杉地内から上杉地内へと張りわたしたワイヤーに、一列に泳ぐ、すばらしい鯉のぼりが実現しました。

合川南小学校では、PTAに協力を呼びかけて、校庭にジャンボな鯉のぼりが作られ、子どもたちを喜ばせました。

写真II「鯉のぼり

のように大きくたくましく育とうと歓声を上げる東保育園児の皆さん

苗つこの 出荷終わる

大規模・育苗供給施設



町内の田植え作業は、五月二十日前後を中心に、ほぼ全域で終了しました。田面では、早苗が美しい緑色に光っています。

今年、カントリーエレベータのそばに、大規模な育苗施設が建てられ、約百ヘクタール分の苗を供給しました。この施設は、昭和六十二年度新農業構造改善事業で町農協が建設。「全国で二番目」(施工関係者)という規模に最新式の機械設備が整えられています。

育苗作業は、一定の施設のほか、細かい管理作業が必要のために、年々、委託農家が増加。「各農家の負担を少なくし、じょうぶな苗から良質米を」とのねらいから導入した国の補助事業の初年度が、無事に終了し、作業関係者は、胸をなでおろしています。

温室の中は

熱帯ムード

切り花出荷たけなわ

大野台施設園芸生産組合(弥栄地内)では、今、切り花の出荷がたけなわです。

栽培されている花はアルストロメリアなど、ピンクや白のさわやかな彩でいっぱい。

主に東北各県の市場に出荷されていますが、一足早い初夏の香りを求めて、地域の人たちからの注文も多いそうです。



エコハイター町内一人ぐらし

歌やカルタで 交流会

軽費老人ホーム大野台エコ

小野安之助氏に

勲六等単光旭日章

四月二十九日に発表された春の生存者叙勲で、小野安之助氏(木戸石・八一歳)



に勲六等単光旭日章が贈られました。

小野氏は昭和二十二年に下大野村議会議員に当選。

昭和三十年の町村合併を経て、昭和四十三年まで十七年間、議会議員として尽力されるなど、町の発展に果たされた多くの功績が讃えられたものです。

ハイツの入居者と、町内の一人ぐらしお年寄りの交流会が五月十二日、農村勤労福祉センターで開かれました。

この交流会は、毎年二回開催。お互いの心のふれ合いで長寿をめざそうと、楽しい交流が続いています。

今回の交流には百人以上が参加。歌や踊りの交歓と、ジャンボカルタ大会を開催。『社会参加で、ポケ防止』『もう一度、さかせてみよう恋心』などのカルタの取り合いに、笑顔があふれていました。



合川高校出身

森川選手オリンピック代表に

今秋、韓国ソウルで開かれるオリンピックのフェンシング選手に合川高校出身の森川

このページはみんなのページです。できごと、行事などをお知らせください。

☎七八二二〇〇

明美さんが選ばれました。合川高校出身では庄司孝子さんがモスクワ大会に選ばれましたが日本が不参加。森川選手

町長日記から

企業の進出が決まった。精密機械の「妙徳」という会社の開発部門である。このほかに二社が内定の段階になっている。いま企業は、人材に関心が集中している。人間であれば誰でもよいわけではない。「妙徳」の専務さんの話だと人材には給料を出し惜しみする時代ではない。昔の軍隊言葉の「員数」がそろえばよいという時代は終わった。「お客さま」の従業員は、最初から採用すべきで

〔ふれ合い広場〕

の活躍は、高校関係者や地域の大きな喜びになっています。

◎町への寄付―広報郵送料

愛知県名古屋市中区清水二一〇―レジデンスアービジョン八A 鈴木 猛

東京都江東区北砂三一五―一〇五 成田貞男

はないと断言された。そういう時代になってきたのかも知れない。

全農直販の大内部長代理が来訪。指導センターや農協と話し合った。合川町のスイートコーンは全国一の美味との評価であった。粟(あむ)餅も好評で、栗嗜向(しこう)が急速に高まってきているとのことであった。二つの話は情報化時代の情報だと思った。六月以降の診療所の医師の補充は、その目途がなく困りはてていたところ、五月十九日、秋田大学第一内科から向う一年間、常勤の医師が派遣されることになった。ほっと一息つくことができた。(義)

モデル指定事業の一つとして

昭和六十二年度全国中学生人権作文コンテストで合川中学校三年(現在)杉淵公広くんの作品が、秋田県の優秀賞に選ばれました。この作文は当町が「人権モデル町」の指定を受け、その活動の一環として、募集したものです。同コンテストでは合川中学校から、佐藤知佳子さん(川井)、藤島加代子さん(美栄)の二人の作品が、佳作に入選しています。

何もすることがなく、ぼんやりと過ごしていた夏休みのある日、それこそ何気なくテレビのスイッチを入れられました。そこに写しだされた画面に思わずひき込まれてしまいました。それは、目の不自由な人々が、いろんな物をつくらしたり、絵を描いたりしている所の中継でした。目が見えなくても、僕よりはるかに上手である作品の出来ばえに

も、感心しましたが、それよりも、もっとびっくりしたのは、その人たちの制作している表情なのです。とても明るく楽しそうなのです。その中には、子供もいましたが、子供もとっても明るいのです。もし僕が目が不自由になつたら、生きる希望さえなくし、うちひしがれた生き方しかで

ないのではないかと、こんな明るい笑顔で、人や物に接することができたらどうかなどと思わず考えてしまいました。

全国人権擁護委員会秋田県の優秀賞

夏の日に学んだこと

合川中三年 杉 淵 公 広

それから数日後、新聞に、八月二十三日、秋田市で、目の不自由な婦人の全国大会が、開かれたという記事が載っていました。編み物コンクールや、生け花などが行われ

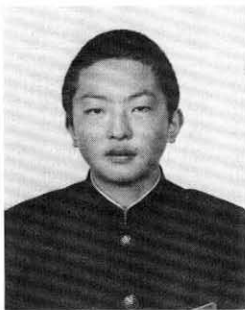
たようですが、実際にそばで見ていた人は、「目の見える人と同じように、いえ、それ以上の作品ばかりです」と驚きの声をあげていたとのことでした。

次の日、シンポジウムがあり、その中で、日常の生活ぶりが語られ、意見交換されたようです。記事を読み進めていった僕は、はっとしました。それは、五十歳ぐらいのある女の人の言ったことでしたが、

立つことができないし、むしろ逆に世話のかけ通しである。でも、そんな私が、毎日世の中の人々を力づけていく事になるのではないのでしょうか

僕は、今まで少しもこんな事は考えたことはありませんでした。目も見え、耳も聞こえ、声も出るし、体も動く、それがあたりまえだと思っていたのです。そして健康な僕たちは自分のことだけ考えがちで、他の人のことなど全く考えようとしません。まして他の人々を力づける事など思ってもみませんでした。

何も特別な事ではない、笑顔をもって生活することが、僕たちにはできないはずはありません。でも、それがなかなかできないのです。友だちにもそれができないのに、障害をもった人になぞできるはずがありません。僕たちの町にも、身体障害者の人がたくさんいます。時々、町で施設の先生と一緒に買い物などをしています。そういう時に、出会う僕は、なぜか、特別の目で見えています。ひどい時



次の通りです。

「私はこのとおり、目がない自由で、家の中の仕事もよくできない。家族のためにも役

はじろじろ見たり、近くになると逃げたりしていました。

「あなたはどんなところに住んでいますか」と誰かに尋ねられると、すぐに「福祉の町ー合川です」と答えるはずなのに、実際には本当に薄っぺらな、口先だけの思いやりしかもっていないのです。いろいろ障害をもった人と自分とは、全く違うのだ。そういう人はかわいそうだけど、しかたがない。なんて思いあがった考えでしょう。テレビでみたあの目の不自由な人の笑顔、新聞の同じ老婦人のひたむきな姿に僕は、自分が恥ずかしくてなりません。僕にできることは何かないのか考えてみました。そうだ、同じ人間同士だもの、差別するような見方だけはやめよう。ふつうに接し、何よりも笑顔と笑顔で、明るくあいさつしよう。

人は誰でも、幸せに生きたいと願うのは、当然である。それは、障害があろうとなかろうと、みんな同じである。というところにこの夏休みに、気がつきました。

(増沢・正一さん長男)

ご協力ください 地籍調査

町では、全町の地籍調査事業を進めてきましたが、今年度は現地調査の最終年度になります。今年度の地籍調査事業は、三木田（堂ノ前、石淵、孫七沢）、鎌沢（石淵堂ノ前、日影、雪田沢、狐森、杉山田代、杉山田堤掛、杉山田下川原、雪田岱、雪田家ノ後、赤堀、長信田下川原、雪田堤掛、雪田下川原、大泥、小墓）で行います。各土地所有者には、ハガキで案内しますが、境界の確認などに協力ください。あなたの「財産」を確認する大切な調査です。くわしくは役場総務課（☎七八―二一〇一）に問い合わせください。

『統計は未来を ひらく道』

六月一日―商業統計

統計は未来をひらく道しるべ――と言われます。私たちの生活の現在の姿を調べ、町づくりや私たちの暮らしを考へる大切な資料になるからで

す。

今年度は六月一日を中心にして、商業統計調査が行われます。各商店を調査員が訪問しますので、ご協力ください。

特別弔慰金請求は

六月十三日まで

特別弔慰金の請求期限は六月十三日です。未請求の戦没者遺族の方は至急、役場福祉課（☎七八―二一〇三）に連絡ください。

県の海外研修 助成制度

県では昭和六十三年度の海外研修助成事業の参加者を募集しています。研修は団体・個人・小グループで県民が自主的に企画。県で選定し適当と認められたものに助成されます。申込、問い合わせ先は役場総務課（☎七八―二一〇〇）または県庁企画調整課。

ご利用ください

人権擁護委員

今日六月一日は、人権擁護

委員の日です。町内の人権擁護委員は次の四名です。困り事、心配事の相談など、気軽にご利用ください。（敬称略）土濃塚イマ（芹沢）☎七八―三二五六 藤島正夫（木戸石）☎七八―二八二六 工藤正三（上杉）☎七八―二五四六 菊地弘勝（羽根山）☎七八―二六二一

役立っています

簡易保険資金 国民年金積立金

簡易保険・郵便年金積立金と国民年金積立金の還元融資事業で、町では、毎年、多くの事業を行っていますが、昭和六十二年では、次の事業を行いました。皆さんのかけ金が、町づくりにも役立っています。

簡易保険郵便年金積立金還元融資事業

▽山村振興農林漁業整備事業（東根田多目的集会所）

事業費千八百二十万五千元

融資額五百万円

▽新林業構造改善事業（緑地施設・管理休憩棟ほか）

事業費千五百

二万五千元 融資額五百六十万

円

▽過疎対策事業（町道・川井大野線整備）

事業費千五百万円 融資額五百万円

国民年金積立金還元融資事業

▽簡易水道事業（木戸石八幡倍地区簡易水道拡張）

事業費一億四十六万四千元 融資額五千四十四万円

計量は正しい はかりで正確に

正しいはかりには、検査済のシールがはってあります。買物の時はお確かめください。六月七日は計量記念日です。

農業情報は

テレホンサービスで

☎六二―〇〇二九

鷹巣農業改良普及所では農業技術情報のテレホンサービスを行っています。

六月十日まで

山菜の加工法 十一日～十七日

果菜の肥培管理 十八日～二十四日

水稲の水管理 二十五日～七月一日

水稲の病害虫防除

歯予防デー 歯の健康サービス

日時 6月4日（土）
午後1時30分～5時

場所 合川町保健センター

- 内容
- ①歯の検査
 - ②歯ブラシ指導
 - ③フッ素（歯を強くする薬）を塗ります。
 - ④歯石（歯の汚れ）をとります。



◎無料指導です。お気軽においでください。

6月こよみ

JUNE

1	水	友引	
2	木	先負	停電 東根田 9時~12時
3	金	仏滅	各小学校6年修学旅行
4	土	大安	虫歯予防デー
5	日	赤口	戦没者追悼式
6	月	先勝	健康診査 7月15日 まで
7	火	友引	
8	水	先負	
9	木	仏滅	合川町ゲートボール 大会
10	金	大安	停電 杉山田 9時~12時
11	土	赤口	
12	日	先勝	
13	月	友引	
14	火	大安	
15	水	赤口	
16	木	先勝	
17	金	友引	
18	土	先負	
19	日	仏滅	合川高校体育祭 父の日
20	月	大安	
21	火	赤口	夏至
22	水	先勝	
23	木	友引	ミュージカル「ザ・ 結婚」合川公演
24	金	先負	
25	土	仏滅	
26	日	大安	成人学校移動研修
27	月	赤口	
28	火	先勝	
29	水	友引	
30	木	先負	

国民年金

保険料免除の 制度があります

国民年金の第1号被保険者(農業・自営業者)で保険料を納めたくても収入が少なく納められない人のために、保険料の納付を免除する制度があります。免除には届出をすることによって保険料の納付が免除される法定免除と、申請が承認されると保険料の納付が免除される申請免除があります。申請は7月末日まで。詳しくは福祉課へ 電話(78-2113)



交通死亡事故統計 今日で

ゼロ 2910日

慶弔だより

〔お誕生おめでとうございます〕

小笠原拓也 八幡岱 利雄 長男
長沼大輔 道城 正昭 二男
田中玲耶 駅前 俊生 三女

〔謹んでおくやみ申し上げます〕

桜田 文治 西根田 本人
安部 サキ 増 沢 久直 母
吉田 政次 川 井 政道 父
土濃塚キツ 芹 沢 フミエ 母
吉田 リエ 川 井 長太郎 母妻
木村カシノ 李 岱 孝市 妻
斉藤 慶助 駅前 本人
柴田 勝直 八幡岱 本人
杉瀨 ヒデ 杉山田 忠道 母

わたしたちの町

人口
男..... 4,438人
女..... 4,768人
計..... 9,206人
転入..... 61人
転出..... 44人
世帯数..... 2,316世帯
(4月末日住民登録人口調べ)

自動車税

納期限は

6月30日

県では、昭和63年度自動車税の納税通知書を納税者の皆さんに送付してあります。

この納期限は6月30日ですのでお忘れのないように最寄りの金融機関等へ納付してください。

なお、4月1日現在自動車をお持ちの方で住所の異動等により納税通知書の届いていない方は、お手数でも北秋田県税事務所(☎0186-49-2211)まで至急ご連絡ください。

善意のご寄付

(敬称略)

〔香典返しにかえて〕

桜田 良夫 西根田 (故父 文治)
安部 一彦 新田目 (故祖母ハル)
後藤 友治 下 杉 (叔母 キツ)
吉田長太郎 川 井 (故母 リエ)
柴田 勝男 八幡岱 (故父 勝直)
安部 久直 増 沢 (故母 サキ)
土濃塚 一 芹 沢 (故祖母キツ)
吉田 政道 川 井 (故父 政次)
木村 弘美 李 岱 (故母カシノ)
斉藤 久 駅前 (故父 慶助)
杉瀨 忠道 杉山田 (故母 ヒデ)
佐藤長五郎 川 井 (故父 禎蔵)
細田修一郎 李 岱 (故母ミツエ)

〔一般寄付〕

畠山 博 木戸石

〔物品寄贈〕

ぞうきん=上杉長寿会、東根田ことぶきクラブ